

親愛なる会員のみなさま 世界中で新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、日本でも不要不急の外出を控えるようにという行政からの要請が、毎日のようにメディアに流れるこの春ですが、会員のみなさまに置かれましては、つつがなくお過ごしでしょうか？ お伺い申し上げます。

現下の状況を踏まえ、世話人会は協議の結果、今年の定期総会開催を中止し、会員のみなさま方に総会資料と委任状を送付させていただき、総会の成立をめざす事と致しました。どうかご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。2019年度も緑の環境クラブは、様々な活動をしてまいりましたが、里山の整備では、安全第一で枯松の伐採・倒木処理・笹藪の除去に注力する日々が続きました。楽しく活動してきましたが、一つだけ大変残念な出来事がありました。それは、副代表を長く担って頂いた鷺森孝信さんがご逝去されたことです。前回10月発行の通信を鷺森さん宅にお送りした折、ご家族から事務局へのご一報でその事を私たちは初めて知りました。鷺森さんには、クラブの維持と発展に大きな貢献をして頂きました。遅くなりましたが、この場を借りてクラブ員一同を代表し、心からの哀悼と感謝を申し上げます。本当に、ありがとうございました。そして、ご家族のみなさまのお心の平安とご健康を、心からお祈り申し上げます。会員のみなさま、コロナウイルスとの闘いは長くなりそうですが、油断なく、気を付けながらも平常の生活を続けられますよう、共に慈愛の心を忘れず、支えあいながら歩んでゆきましょう！

令和2年4月1日 代表世話人 北田香菜子

令和元年度(平成31年度)下期の活動報告

★里山ふれあい森づくり作業 作業日数 26日

作業延人数 311名 (10/1 ~ 3/31)

三田市立有馬富士森林公園内Dゾーン(9.9ヘクタール)の里山放置林を保全・整備しています。基本的には毎週水・土曜日にメンバーが集まり、枯松処理など、里山ふれあい森づくり作業を推進中です

▲令和2年2月5日(水)の作業日:18名のレギュラーメンバーが集合



▲11月20日(水)の作業日「野鳥の小道」近くで枯松処理



▲12月14日(土)の作業日 尼崎信用金庫の皆さんと11名で笹藪に挑戦



「野鳥の小道」の東南エリアは高さ2m程の笹藪がうっそうと茂っていました

★イベントの開催 ①10月4日(金)NSCエコツアー支援 阪神北県民局後援 里山エリアの案内と枯松伐採のデモンストレーションを実施 (参加者16名:スタッフ10名)



ビフォー



アフター

②10月5日(土)きのご観察会(総勢 51名) 昼食時のキノコ(市販品)汁も2種類、大好評でした

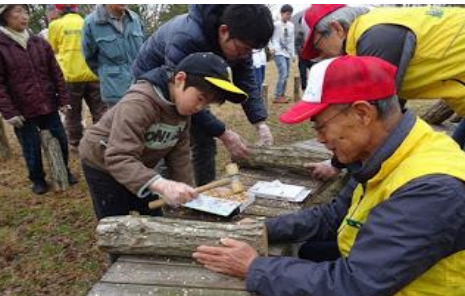


③10月26日(土) 尼崎信用金庫植樹祭(5名参加)



④2月15日(土)シイタケ菌打ち体験会 (参加者33名:スタッフ13名)

サポートしてもらいながら、50cmの長さのコナラに菌打ちしました



★里山体験学習支援 ①11月3日(土)北摂里山大学植生調査学習支援 総勢45名(スタッフ6名)



②12月11日(水) 松が丘小学校の里山体験学習支援 14名、スタッフ7名 (事前に11月6日(火)「里山のお話」と27日に「校区の里山散策」を実施)



令和2年度上期の活動予定

- 4月以降 里山保全活動 :有馬富士森林公園及び周辺エリアでの森林整備等 毎週水・土曜日に活動 7・8月は、活動休止
- 5月26日 有馬高校公開セミナー ・ 9月未定 きのご観察会



新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、「4月15日 緑の環境クラブ 第23回定例総会:郵便方式に変更」「4月22日 春を食する会」の催しは中止。有馬富士公園春フェスティバル開催中止の為、「4月18日 フェスティバル出店」も中止します。